

2024年度 JETRO
モンゴル・イノベーション・ミッション
(2024年8月19日(月)～21日(水))
【開催地：ウランバートル】

参加案内書

【6月19日更新版】

2024年6月

JETRO

申し込み締切：2024年6月28日(金) 17:00

(日本時間)

目次

はじめに	2
実施概要	2
参加条件	2
参加のメリット	3
プログラム概要（2024年8月19日（月）～21日（水））	3
参加費について	4
参加者ご自身で手配、費用負担いただく必要があるもの5訪問先・実施プログラム詳細情報（随時更新予定）	5
参考情報	6
本事業ご参加にあたっての注意事項	6
キャンセルについて	7
ご質問・お問い合わせ	7

はじめに

自前主義からの脱却と新規事業創出の必要性が叫ばれて久しい今日、多くの日本企業においては、新たなパートナーの発掘や新規ビジネスの構築が課題となっているのではないのでしょうか。特に海外企業との連携を通じて獲得する技術やノウハウ、そして新たな視座は日本企業にとって他社との差別化の大きな武器となります。

そこで、ジェットロでは、そうした課題意識のもと、モンゴルに企業視察ミッションを派遣します。モンゴルの特徴は、技術の受け入れや海外との提携に比較的寛容と言われている点です。現地では大気汚染といった山積する社会課題を解決しようと奮闘するスタートアップや企業が存在感を増しています。さらに、日本式高専の設立等を背景に日本になじみのある優秀な技術系人材も育ちつつあり、日本企業にとって有力な連携先となりえます。本ミッションでは、そんなニーズとシーズの宝庫であるモンゴルにて、視察や現地企業との交流を通じ、新規事業のアイデアやオープン・イノベーション、企業連携のきっかけを提供します。

JICA および JAXA と連携し、このミッションならではの視察プログラムを実施します。本ミッションでは、ご自身の目で、実際に現場をご覧いただき、情報交換をして頂く貴重な機会です。奮ってご参加ください。日本からはもちろん、周辺各国からもご参加いただけます。

実施概要

- ・ 日程：2024年8月19日（月）～8月21日（水）
※現地集合・現地解散。
8月18日（日）までに各自で現地入りし8月22日（木）以降に各自で現地出発。
- ・ 実施地：モンゴル・ウランバートル市
- ・ 定員：最大25名（原則1社につき2名まで）
- ・ 募集締切：2024年6月28日（金）17:00
- ・ 使用言語：日本語・英語 ※モンゴル語通訳者をジェットロが手配予定
- ・ 費用：4ページ参照
- ・ 主催：独立行政法人 日本貿易振興機構（JETRO）
- ・ 共催：独立行政法人 国際協力機構（JICA）、国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構（JAXA）、モンゴル日本人材開発センター（予定）
- ・ 協力：DX Mongolia、衛星地球観測コンソーシアム（CONSEO）
- ・ 申し込み方法：以下 URL より必要事項を記載のうえお申し込みください

参加条件

以下の条件に全て当てはまること。

- ・ [「輸出管理等の外為法関連規制に関する特記事項」](#)（左記リンク）を確認のうえ同意・承諾できること。

- ・ 自社で、モンゴル企業との連携やモンゴルに関わる新規事業創出に関心がある、あるいは現地進出を検討している日本企業（在外日系企業を含む）であること。投資・輸出入取引などのビジネス主体になりえない企業の方はご参加をお控えください。他社のための情報収集のみを目的とする場合は原則として参加対象外。大学・自治体等の方で参加ご希望の場合は個別にご相談ください。
- ・ 自社で、自社概要や現地企業への提案プレゼンテーションを英語またはモンゴル語で行えること（参加者にはリバースピーチや交流会等でプレゼンを行って頂く予定です）。※参加企業の選定に際し、具体的なソリューション（商品・サービス）やビジネスモデル等を提供/提案できる企業を優先する場合があります。
- ・ 全ての日程に参加いただけること。自己都合による途中合流・途中離脱はご遠慮いただきます。
※自己負担・自己手配での現地滞在の前入り・延長は可能。
- ・ 集団行動を行えること。
- ・ ジェトロの実施するアンケートにご協力いただけること。
- ・ 現地への渡航や滞在の手配・支払い、入国やチェックインに必要な手配・手続きをご自身で（あるいは所属企業で）対応いただけること。

※お申込み時には参加目的を可能な限り具体的に記載ください。参加条件に合致しないとジェトロが判断する場合には、定員に空きがある場合でも参加をお断りする場合があります。また、応募状況によっては1社あたりの参加人数の制限等を行うことがあります。予めご了承ください。

参加のメリット

- ✓ モンゴルの最新ビジネス情報を入手可能
- ✓ 日本とのビジネスに関心がある現地企業との意見交換が可能
- ✓ 大手財閥からスタートアップまで多種多様なモンゴル企業とのネットワーク構築が可能
- ✓ リバースピーチを通して具体的なビジネス対話が可能

プログラム概要（2024年8月19日（月）～21日（水））

日程	プログラム（予定）
2024/8/18（日）	ウランバートル集合（各自）
2024/8/19（月）	指定ホテルロビー集合、出発
	ジェトロ・TDB様などからのブリーフィング・意見交換@TDB様本社
	昼食
	現地スタートアップ企業訪問（未定）
	現地日系企業訪問（未定）
2024/8/20（火）	イベント参加・ネットワーキング（未定）
	両国関連イベント（未定）

	昼食
	現地有力企業等訪問（2~3社）
2024/8/21（水）	現地企業訪問（未定）
	昼食
	教育・研究機関訪問（未定）
	リバースピーチ・ネットワーキングイベント
	解散式後、各自解散

※現地集合、現地解散とします。

※渡航に関しては、次の区間はご自身で手配下さい。

- ・日本（出発地）からウランバートルまでの移動
- ・ウランバートルの空港からホテルまでの移動
- ・宿泊場所の手配
- ・現地解散後の移動手段

※プログラム間の移動手段はジェットロが手配いたします。

※ご応募が最低催行人数に満たない場合はミッションは中止となりますので、必ずミッションの催行を確認してから、移動手段や宿泊ホテルのご手配をお願いします。

※上記プログラムには変更の可能性があります。

※推奨宿泊先：

H9 ホテル ナイン ウランバートル <http://hotelnine.mn/>

ベスト ウェスタン プレミア トゥーシン ホテル <https://bestwesternmongolia.mn/>

参加費について

無料

※日本あるいは出発地から現地までの往復移動手段（航空券等）、飲食代、宿泊代は参加者ご自身で手配・お支払いいただきます。（後述）

※ジェットロは次の支払いを行います。現地集合場所から公式訪問先への専用車両による移動費用、通訳費用、その他公式プログラムに係る費用でジェットロが必要と判断したもの。

※現地通貨を事前に現金でご用意ください。行程によっては、参加者全員でレストラン等への立ち寄りや弁当の手配によって食事等をとる場合があります。その場合は事務局（ジェットロ）にて全員分をまとめて注文し、費用を均等に割り現金で頂戴することがあります。その場合、領収書は発行できませんのでご了承ください。

参加者ご自身で手配、費用負担いただくもの

ジェットロからお送りする参加決定通知の受領を待って、航空券ほか各種手配を行ってください。

- 航空券手配とその費用
- 査証手配を要する場合はその手配と費用
- 宿泊先ホテル手配とその費用
- プログラム外での現地での移動とその費用 ※プログラム内での移動はジェットロで手配
- 食事とその費用 ※プログラム内でジェットロにて手配する場合を除く
- 海外旅行保険手配とその費用
- 感染症関連準備およびその費用
- その他、上記ジェットロ負担分に定める以外の一切の費用（日本国内移動費や通信費、土産代などですが、これらに限られません）

※旅行手配に関する参考情報（ジェットロによる推奨フライト情報等）は、お申し込みをいただきました企業様に後日提供させていただきます。

参考：在モンゴル日本国大使館 領事情報

https://www.mn.emb-japan.go.jp/itpr_ja/ryouji.html

訪問先・実施プログラム詳細情報（随時更新予定）

● TDB（モンゴル貿易開発銀行）

モンゴル貿易開発銀行は同国第2位の大手銀行。貿易金融、企業金融、外国為替に強みを持ち、法人融資市場では約40%のシェアを有する。モンゴル商業銀行の中で唯一東京にも駐在事務所をもち、モンゴル市場に関心のある企業の相談を受け付けるなど日本企業とのビジネス支援を手掛けている。概要は上記リンク参照。

● MICS-2024

JICA モンゴル事務所主催の MICS は、モンゴル・日本の社会課題の解決及び SDGs 達成に向けて、両国の産官学の幅広い関係者が、技術、アイデア、資金等を持ち寄り、イノベティブな解決策を共創し、協働で取り組むプログラム。日モ両国より、両国のスタートアップを含む企業、金融機関、教育研究機関、NGO、公立病院等が参加し、それぞれの持ち寄った技術、アイデア、資金等で、イノベティブな解決策を共創し、共に取り組む。概要は上記リンク参照。

【注意事項】

訪問先については、現時点での予定であり、今後その内容が変更となる可能性があります。

参考情報

以下のジェットロの媒体にてモンゴルビジネス関連情報を提供しております。

- ジェトロ・ビジネス短信『[モンゴルに IT ミッションを派遣、現地の IT 企業などを視察](#)』
- ジェトロ・世界は今『[モンゴルで深刻な大気汚染 救世主は帰国留学生！？](#)』
- ジェトロ・世界は今『[モンゴルで生まれる未来ビジネス 世界が注目する新たな可能性](#)』
- 国際協力機構（JICA）主催 [ICT/Digital Job Fair 2024 in Japan Festival in Mongolia](#) 出展者募集のご案内

本事業ご参加にあたっての注意事項

本事業ご参加にあたっては、以下の注意事項を必ずお読みください。

1. 本ミッションは現地集合・現地解散型です。**集合場所（ウランバートル）までの往復移動手段（航空券等）、飲食代、宿泊代等は参加者がご自身で手配のうえ、費用も自己負担となります。**ジェットロから推奨ホテル情報などの提供をさせていただいていますが、当該ホテル、航空券手配について、ジェットロが代理で手配することはありません。また、**手配・支払いに関するトラブル等についてジェットロは一切責任を負いません。**あらかじめご了承ください。
2. 本プログラムで知り合った企業等からの引き合いなどについては、各参加者にてご対応ください。
3. 申し込み時にいただいた情報は、訪問先等の本事業関係者に事前に共有させていただく場合があります。
4. ミッション期間中、メディアの取材が入る可能性があります。
5. 現地企業との交流に必要な備品や資料等については各参加者にてご準備ください。
6. 本事業の成果把握などのために**ジェットロが実施するアンケート等に必ずご協力ください。**ご協力いただけない場合、次回以降のジェットロ事業へのご参加をお断りする可能性がございますので予めご了承ください。
7. 参加者の企業名や本事業結果および各種調査結果について公表させていただく場合があります。
8. 本案内書に記載されている事業の視察先等の詳細については、参加者決定後別途ご連絡します。今後変更する場合がございます。
9. 参加確定後、事前説明会を実施する予定です。ご参加いただきますようお願いいたします。
10. 現地では日本と比較して治療費・入院費が大変高額となるケースがありますので、**不測の事態に備え、医療費100%カバーかつ、キャッシュレスで受診することのできる海外旅行傷害保険への加入を強くお勧めいたします。**なお、クレジットカードなどに付帯されている海外旅行傷害保険のみでは全額はカバーされない恐れがありますのでご注意ください。日本との時差、気候の違いを考慮の上、体調管理を万全にし、ケガ・病気などには十分ご注意ください。
11. **ジェットロでは、ミッション期間中に発生した参加者に係る携行品盗難・携行品損害、疾病治療費用などについて一切負担できません。**
12. 参加者は、本ミッションにおいて感染症の予防対策を徹底し、かつ、感染症の疑いのある者又これらの者との濃厚接触者は本ミッションに参加させないでください。万一、感染症の疑いのある者又はこれらの者との濃厚接触者が本ミッションに参加したことが判明した場合には、直ちにジェットロに報告し、その指示に従っていただきます。

13. ジェトロからご参加確認及び催行決定の通知を受け取った後に、航空券等の手配を開始いただくようお願いいたします。
14. 現在、反社会的勢力（反社会的勢力の定義等は、ジェトロの「[反社会的勢力への対応に関する規程](#)」）に該当せず、かつ、関係を有しないこと。また将来にわたっても反社会的勢力との関係を持つ意思がないことを条件とします。

<免責事項>

1. 本ミッションの開催地であるモンゴルにて、現時点（2024年5月30日）で外務省感染症危険情報は出ておりませんが、本ミッションは参加者の健康・安全の確保について確認がとれた状況下での開催を前提としています。従い、現地情勢等の急な変更など諸般の事情に鑑み、ジェトロの判断により中止又は延期となる場合やその他の事由により実施できなくなる可能性がありますので予めご承知おきください。
2. 本ミッションが中止若しくは延期となった場合、又は、新型コロナウイルスの感染拡大防止策として開催地への入国や本ミッションへの入場に関し、ワクチン接種等の新たな義務や条件が追加された場合等、申込者の責めに帰することのできない事由により参加できなくなった場合においても、一切の損害（航空券代等のキャンセル料を含みますが、これに限られません。）については、ジェトロはこれを負担しません。
3. 本ミッション参加中に体調不良となった場合、現地での感染防止対策、情報提供に関しまして、ジェトロは最大限のサポートはさせていただきますが、現地での新型コロナウイルス感染症への感染・発症リスク、現地での治療・隔離措置などに伴う滞在期間延長またはその他の不測の事態に伴いかかる費用・損失などに関してはジェトロは一切補償できませんことをご承知おきください。
4. 天災地変、戦乱、暴動、現地の運送、宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他のジェトロの関与し得ない事由等により本ミッションが中止された場合においても、予約されたホテル、航空券等のキャンセル料その他の経費・損害をジェトロが補填することはいたしませんのであらかじめご了承ください。

キャンセルについて

1. お申し込み受付、参加決定の通知後のキャンセルは原則として受け付けておりません。ただし、開始時点で参加者が感染症の疑いのある又これらの者との濃厚接触者に当たる場合には、速やかにジェトロにご相談ください。
2. やむを得ない事情でキャンセルされる場合には文書にて辞退届を作成し、代表者印を押印の上、ジェトロ・ビジネス展開課までご提出ください。現地での手配状況に応じて、手配済みのものについて実費をキャンセル料として請求させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

ご質問・お問い合わせ

日本貿易振興機構（JETRO） ビジネス展開課 竹内、一瀬

TEL : 03-3582-5235 E-mail : SCC-event@jetro.go.jp

住所 : 〒107-6006 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 6階